

2007年9月28日  
株式会社みずほコーポレート銀行

中国輸出入銀行、国際協力銀行と覚書を締結  
中国における省エネルギー・環境分野での交流促進・連携強化に向けて

みずほコーポレート銀行（頭取：齋藤宏）及びみずほコーポレート銀行（中国）（董事長：花井健）は、9月27日、中国輸出入銀行<sup>(\*)</sup> および国際協力銀行との間で、中国における省エネルギー・環境分野での交流の促進にむけた協力に関する覚書を締結致しました。

本覚書は、中国北京市中国人民大会堂において開催中の「第二回日中省エネルギー・環境総合フォーラム（主催：経済産業省、日中経済協会、中国国家発展と改革委員会、中国商務部）」において調印されたものです。

1. 覚書の骨子

中国における省エネルギー・環境改善プロジェクトの促進策について情報交換を緊密に行うとともに、日中両国企業の共同プロジェクト推進に向けた金融スキームの研究を促進するために、中国輸出入銀行、国際協力銀行およびみずほコーポレート銀行・みずほコーポレート銀行（中国）が連携していくこと等を取りきめています。

2. 覚書締結の狙い

省エネ・環境保護は第十一次五カ年計画にも盛り込まれた中国政府の政策重点分野であり、日中両政府は、本年4月の温家宝首相訪日の際に、「日本国政府及び中華人民共和国政府による環境保護協力の一層に関する共同声明」を発表し、エネルギー・環境保護分野における協力の強化を確認しております。

本覚書はこのような動きを金融面からサポートすることを目指すものであり、日中両国の有力な政策金融機関である国際協力銀行および中国輸出入銀行とパートナーシップを組むことで、中国における省エネルギー・環境分野に関する有益な情報交換が促進されるとともに、同分野における日中両国企業の共同プロジェクトの実現および高い環境技術を持つ日系企業のビジネス機会の拡大にも繋がることが期待されます。

(\*)中国輸出入銀行は、1994年に中国政府100%出資により設立された政策金融機関であり、中国企業の対外輸出及び海外進出の促進において実績・ノウハウを有しています。

以 上